

2006年 7月 1日 掲載

房総 1 泊旅行 / 我が息子が！ 編

「ふくちゃんの“つれづれWEB”」も、おかげさまで9周年。その1発目は、家族3人で初めてとなる1泊旅行の様をお送りしよう。

房総半島自体は、過去にも「[房総先っぼ紀行](#)」(2000年4月掲載)、「[雪の房総紀行](#)」(2004年3月掲載)で掲載しているが、いずれも日帰り。1泊旅行は、今回が初めてである。

当初の予定では、アクアラインで千葉県入りし、九十九里の白子温泉で1泊。翌日は、近くの海岸で遊んだのち銚子に向かい、犬吠埼やすぐそばの犬吠埼マリパークを訪れ、東関東自動車道で帰る計画を立てていた。

しかしながら、いかんせん梅雨時で天気予報も初日は雨。そこで、ルートを変更し、初日は東関東自動車道で銚子に向かい、犬吠埼マリパークを訪問。白子温泉で1泊したのち、東京ドイツ村からアクアライン経由で帰る計画に変更した。

いよいよ当日、朝から雨である。しかし、ここで大きな問題が発生した。

何と、我が息子の体調が思わしくないのだ。ひとまず、朝一でかかりつけに連れて行き、10時に出発した。

首都高速、東関東道と車を進めるにつれ、雨が激しくなる。それでも、佐原香取ICに近づくと、小やみになってきた。

佐原香取ICから国道356号線「利根水郷ライン」を通り、1時間ほどで銚子に到着。銚子に着くころには、雨はほとんどやんできた。

時刻は13時、飯時である。途中、回転寿司の看板があったが、場所も店名も失念してしまい、探せずじまい。

時間も時間なので、銚子外港近くの水産物直売センター「ウオッセ21」にあるレストランで昼食。親は市場井、我が息子はそのおこぼれをもらう予定でいた。

しかし、我が子はおこぼれを食べようとはせず、かなり体調が悪い様子。携帯で最寄りの小児科を検索し、早々に引き上げる。

14時30分、小児科に到着し、診察と吸入を受ける。医者から「病気の子供を連れ回してはいけま

せん」とおしかりの言葉。ごもつともだ。

そんな我が息子の体調なので、予定していた犬吠埼マリンパークはキャンセル。その代わりに、「[房総先っぽ紀行](#)」では暗闇でよくわからなかった犬吠埼灯台を写真に納める。



すっかり雨も上がった。宿のある白子温泉へと急ぐ。

途中、巨大な風力発電の風車を発見。海に面していることもあり、コンスタントに強風が吹くのだろう。

国道126号線、九十九里ビーチライン、有料道路の九十九里道路を經由し、予定通りの17時に到着。宿の駐車場には、1匹の猫がいた。

人なつっこい猫で、我々が車から降りると、「ニャー、ニャー」と鳴いてすり寄ってくるのだ。きっと観光客から餌をもらって生計を立てているのだろう。

そんな猫を見て、我が息子はおびえていた。実は、猫が苦手なのか？

いよいよ、本日の宿にチェックイン。この続きは、[こちら](#)をご覧ください。

[\[トップページ\]](#)

2006年 7月 9日掲載

房総 1 泊旅行 / 白子温泉編

今月は、家族 3 人で初めてとなる 1 泊旅行の様をお送りしているが、今回はその 2 回目。前回は[こちら](#)からどうぞ。

17時、予定通り白子温泉の宿に着いた我々は、早速チェックイン。今回の宿は、インターネットで予約したのだ。

このホテル自体、インターネットでいろいろな宿泊プランが用意されているが、今回我々が選んだのは「伊勢海老プラン選べる料理法夕食はお部屋」というもの。伊勢エビが網焼き、香草焼きと選べて、しかも部屋での夕食なのだ。

1 歳児を抱える身としては、レストランでの食事は子供が飽きてしまうので、部屋食が理想。今回のプランは部屋食なので、願ったりかなったりである。

このプランで、大人 1 名あたり入湯税別で 10,290 円。2 歳以下は無料となるので、家族 3 人でも 2 万円と少しで泊まれるのだ。

さらに、貸し切り風呂無料キャンペーンを実施中。何と、屋上に設けられた貸し切り風呂が無料になるのだ。

それを利用しない手はない。もちろん、貸し切り風呂に入ることにした。

18時、いよいよ待望の食事である。部屋に食事が運ばれてきた。

刺身やカニ、茶碗蒸しなどに続き、そして本命の伊勢エビの香草焼きが登場。否が応でも盛り上がる！

ついに食べてみた。まさに、「美味」の一言である。

食事のまずい宿だと、印象が悪くなるというもの。でも、今回の宿はこの点をクリアした。

食事も終わり、20時となり貸し切り風呂へ。屋上にあるだけあって見晴らしもいいようだが、夜なので海は見えない。

その代わりに、夜景が美しい。ただし、あまり視界がよくなかったので、遠くを見ることはできない。

ところで、温泉は地下 2,000m からくみ上げており、色は茶色。海のすぐそばということもあり、

なめるとしょっぱい。

貸し切り風呂の利用時間は45分。時間となり、部屋に戻る。

食事と温泉に満足し、21時過ぎには寝る。翌朝は、6時半起床予定だ。

翌朝6時、起床する。予定より30分早い目覚めだが、それもよしとしよう。

おかげさまで、我が息子の体調も優れてきた。私は、大浴場へ朝風呂と決め込む。

朝風呂から戻り天気予報をチェックすると、この日は曇り。部屋の窓から海を見ても、どんよりとしている。



7時半、食堂でバイキング形式の朝食。朝食とはいえ、何とネギトロが！

せっかくなので、朝からネギトロ丼でいただく。しかも、これがあまりにうまいので、ついモリモリ食ってしまう。

8時半、いよいよチェックアウト。近くの海岸へ向かう。

以後、[こちら](#)をご覧ください。

[\[トップページ\]](#)

2006年 7月17日掲載

房総 1 泊旅行 / 東京ドイツ村編

「房総 1 泊旅行」と題し、家族 3 人で初めてとなる 1 泊旅行の様をお送りしている「ふくちゃんの“つれづれWEB”」だが、今回はその最終回。[1 回目](#)、[2 回目](#)は、それぞれをご覧ください。

8 時半、白子温泉の宿を出た我々は、すぐそばの中里海岸に向かう。ここで、我が息子に砂遊びもしくは水浴びをさせようというのだ。

車でわずか 2 分で、中里海岸に到着。夏に向けて、海の家が建設中だった。

まずは、我が子を波打ち際に立たせる。すると、押し寄せてくる波が怖いらしく、逃げ回っていた。

私が支えて立たせようとするも、嫌がるのだ。仕方ないので、砂浜で砂遊びをさせる。

それでも、30 分ほどで機嫌が悪くなる。どうも朝早く起きて、眠いようだ。

9 時半に海岸をあとにし、房総半島を横断する。目指すは、袖ヶ浦の「東京ドイツ村」である。

途中、茂原でドリンク冷却用の氷を購入。よくよく考えると、ここから東京へ通勤している人もいるのだ。

バブル絶頂期のころ、盛んに外房の建て売り住宅が販売されていた。東京まで 1 時間少々 都心回帰の今、ここから東京へ通っている人は何を思う？

茂原から国道 409 号線「房総横断道路」に入り、おおよそ 1 時間。東京ドイツ村に到着した。

ここでも、事前にインターネットで入手した情報が生きる。本来、大人 1 人 900 円の入場料が、我々が訪れた 6 月まで、「アクアライン利用促進キャンペーン」のサイトをプリントアウトすることによって、何と駐車場代だけで入れてしまうのだ。

早速、プリントアウトした紙と運転免許証をゲートで提示し、駐車場代 500 円を支払い中へ。園内は周回道路があり、この沿道ほぼすべてが駐車場になっているのだ。

そのため、園内に分散した施設のすぐそばに車を止めることができ、ほかの施設の移動にも車を使うことができる。これは便利だ。

我々は、入口すぐそばのバラ園へ。そして、我が息子を熊の乗り物に乗せる。

さらに、観覧車にも。観覧車からは東京湾や房総半島が一望できるらしいが、あいにく視界が悪く、東京湾を見ることができなかった。



その後、ジャガイモ掘りを体験。4株分、大きめのビニール袋まるまる1つ分で500円なのだ。

小指の爪の先ほどから、直径20cmはあろうかと思われる大きいものまで、大きさはさまざま。でも、芋掘りができて満足である。

しかし、この日は暑かった。何しろ、予報では曇りだったのに、日が差す始末。いかんせん6月の日差しなので、腕がすっかり焼けてしまった。

さらに、ご飯時となったので、メインの建物である「マルクトプラッツ」でパンと、ポテトやソーセージなどが入ったピクニックパック、コロツケを購入。目の前に広がる芝生で食する。

ここでは、パン工房で常に焼きたてのパンを出している。パンが焼き上がるたびに、園内放送で呼びかけるのだ。

また、パン作り体験もできる。今回は時間の関係で参加できなかったが、嫁さん曰く「ぜひ参加してみたい」とのことだった。

ところで、園内には広大な芝生が広がっており、至る所でお弁当を広げる親子の姿を見ることができた。地元の人にとっては、「芝生の公園」として訪れているのだろう。

食事も済ませ、おみやげを購入。さらに、20品種、20万本が植えられたユリ園を車内から見て、ドイツ村をあとにする。

実は、遊戯施設やミニ動物園など、まだまだ回り切れていない。次回への課題とした。

アクアライン、環八を経由し帰宅。次回は、どんなお泊まり旅行にしよう？

[\[トップページ\]](#)